

教科教育 保健体育

分野の概略

保健体育科教育は、これまでの運動種目そのものが目的になっていた体育学習や健康や安全に関する要素的知識の伝達と行動変容が目的になっていた保健学習からの転換が求められています。そのため、保健体育教育分野では、運動ならびに健康や安全に関する科学的認識の発達を目指し、「体育や保健の見方・考え方」を鍛えていく体育授業・保健授業の構築に必要な専門性を身に付けるためのカリキュラムを設定しています。保健体育を教科として学ぶ意義を視座に、「教科の目的－内容－方法」の一貫性に留意して授業設計・授業実施・授業評価・授業改善のできる資質・能力を高めるための視点を学び、教科の本質にせまることを企図しています。

高度化実習では、課題研究のテーマに関連した授業実践なども含めて、理論と実践の往還による資質向上を目指します。

教員と専門分野

岡端 隆	運動学・器械運動
赤田 信一	保健科教育学・学校保健
野津 一浩	体育科教育・保健科教育
杉山 卓也	体育・スポーツ心理学
屋代 滯	体育科教育・舞踊教育

探究テーマ例

- ・体育科・保健体育科の教科カリキュラム編成の原理
- ・見方・考え方の視点からの教科内容の捉え直し
- ・保健体育科における認識の形成
- ・体育や保健の見方・考え方を鍛える学習過程
- ・教科の系統における体育科・保健体育科の指導のあり方
- ・資質・能力の育成に向けた保健体育科の学習評価

教科教育 技術

分野の概略

技術教育(Technology Education)は、現代の高度に進歩した生産技術に対応するSTEAM教育として、特に重要な位置にあります。技術の世界は幅広く、そこには奥が深く限らない学習が待っています。また、児童・生徒に、いかに理解しやすく指導するかを教授法の問題として研究することも必要です。

技術は、科学的に明らかになった法則や理論を活用し、社会に有用なものを生み出していくためにあります。教科教育分野(技術)では、技術を教育するための理論と学校教育に適した方法を探る実践の両方を研究していきます。そのため、教育カリキュラムは、工学や農学を基礎とした専門の内容に関する講義と講義から得た知識を基に実際に設計・計画、製作・制作・育成を伴う教材の研究・開発を行う実践的な演習から成り立っています。研究成果を学会などで発表する研究活動を通じて、創造力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を備えた大学院生を育成します。

教員と専門分野

紅林 秀治	設計とシステムに関する技術教育
室伏 春樹	情報に関する技術教育
鄭 基浩	木材加工に関する技術教育
松永 泰弘	機械に関する技術教育
改正 清広	電気に関する技術教育
藤井 道彦	生物育成に関する技術教育

探究テーマ例

- ・中学校技術科における木材加工教育の方法および木質教材の開発に関する研究
- ・技術教育における教材設計と評価に関する研究
- ・数学・理科・技術の統合的な探究力の育成を重視した幼小中高大ものづくり教材の開発および指導に関する研究
- ・中学校技術科教材における理科・数学概念の転移に関する研究
- ・中学校技術科における多面的評価を重視した生物育成教材の開発に関する研究
- ・発達段階に応じたプログラミング教育の実現に向けた教科横断的教材の開発および指導に関する研究

教科教育 家庭科

分野の概略

家庭教育分野では、主に家庭科の中等教育教員を目指す院生を対象として、教科の専門性をふまえた教材開発力、授業構成力等を育成することを目標としています。具体的には、人間生活の基礎単位である家族・家庭を軸に、人の発達や福祉、家族関係、家庭経済・経営・管理の機構、生活の場で用いる衣・食・住などの「物」と「人」との相互関係としての現象や技術、それらが作り出す環境について学び、指導の手立てと評価のあり方をふまえた家庭科の授業構成力を育成します。また、教育現場において追究したいテーマについて、多様な専門的観点から教員と院生が議論や実践を通じて学びを深めていきます。

教員と専門分野

色川 卓男	家庭経営学・消費者教育
村上 陽子	食品学・家庭科教育
冬木 春子	家族関係学・保育学
小清水貴子	家庭科教育学
竹下 温子	栄養学・予防医学

探究テーマ例

- ・SDGs時代をふまえた家庭科における消費者教育教材の開発と実践
- ・持続可能な社会の構築を目指した家庭科教材の開発と実践～教科横断的視点から～
- ・家庭科における家族・家庭生活に関する学習と性別役割分業意識との関連
- ・主体的・対話的で深い学びを促す家庭科の授業研究
- ・高校家庭科の生活科学に着目した教科横断型授業への教材研究

教科教育 英語

分野の概略

外国語の教授及び学習に関する国内外の文献の購読等を通じて、より複眼的に実践を捉え直すための理論的知識を深め、学習者の知識・技能・興味・関心等に合わせて、より質の高い授業づくりのできる指導技術を学修することを目指します。

課題研究においては、指導教員の指導のもと、学生の興味・関心に応じた探求テーマが設定でき、英語教育の現代的諸課題に加え、英語学や英語文学、異文化理解等の関連分野の発展的な知見を活かし、時代が求める英語指導上のテーマに取り組みながら、理論と実践の往還を行う。授業科目においては、英語に留まらず、文系分野を教科横断的に学修することにより、他分野からアイデアを得たり、英語学や英語文学の知見を学んだり、奥行きのある英語の授業を行える力量を身につけることをねらいとします。

教員と専門分野

矢野 淳	英語教育学・小学校英語教育
ピーター・クレメンツ	英語教育学・ライティング
大瀧 綾乃	英語教育学・第二言語習得
森野 和弥	英語文学・アメリカ演劇
丸山 修	英語文学・英詩
河村 道彦	英語学・日英語比較

探究テーマ例

- ・意味や使用場面のつながりをより意識した言語材料の導入
- ・多様な言語体験を通じたより主体的・共同的な英語学習法
- ・動機づけを高める発音指導
- ・認知言語学の知見を活かした言語項目の明示的指導
- ・イントネーションの指導と効果
- ・中学生のスピーキング力を伸ばす指導法の開発

生徒発達支援

分野の概略

子どもは様々な支援ニーズを持っており、学校では支援ニーズの高い生徒に対して心理的な支援だけでなく、キャリア教育も含めた学習支援も同時に行います。こうしたことから、日々成長していく子どもに対して様々な角度からの支援を提供できる人材が求められていると言えます。

本分野では、教育心理学や臨床心理学の観点から子どもを深く理解し、それに基づいて生徒指導、発達・学習支援等を遂行できる指導・支援力を育成していきます。

教員と専門分野

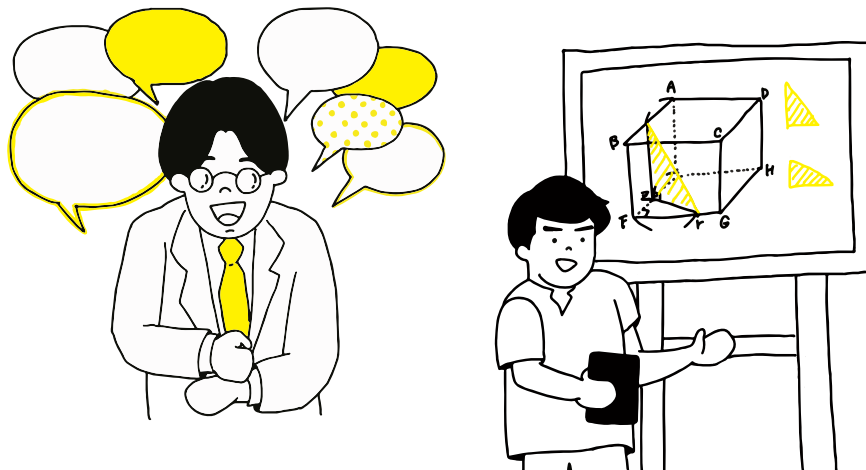
小林 敬一	教育心理学(教授学習)・社会心理学
小林 朋子	学校心理学・学校臨床心理学
古見 文一	発達心理学
渡邊 昇司	生徒指導・教育相談
神田 景司	生徒指導・進路指導・学級経営

主な授業科目

生徒発達支援概論
 学校心理学の理論と方法
 臨床心理学の理論と方法
 発達心理学の理論と実際

探究テーマ例

- ・生徒の信頼感を得る教師の関わりプロセス
- ・生徒指導の機能を生かした教育実践の在り方
- ・低学年児童の助け合いを促す教師の支援
- ・知的好奇心の喚起・解消経験を取り入れた授業の効果



特別支援教育

分野の概略

小・中学校には発達障害が疑われる児童生徒が8.8%在籍しているといわれています。また、2012年には中央教育審議会によって「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築のための特別支援教育の推進」が提言されています。このような状況にあって、特別支援教育に対する教育界の期待はますます高まっており、専門性の高い教員の養成が求められています。

特別支援教育分野ではこの使命のもとに、現職院生においては特別支援教育に関する高度な知識・技能を備えるとともに、学校や地域において特別支援教育のリーターとして活躍できる資質・能力の習得を目指します。学卒院生では障害の種類や程度に応じた子ども理解に基づく支援や指導等を遂行する指導・支援力を養成することを目指しています。

教員と専門分野

大塚 玲	発達障害学・特別支援教育システム論
香野 毅	障害児心理学・発達臨床実践
山元 薫	知的障害・教育課程・授業論・ユニバーサルデザイン
石川 慶和	病弱教育・障害児心理学
村上 広美	発達障害・精神疾患・グループアプローチ

主な授業科目

発達障害の理解と対応
 特別支援教育の現状と課題Ⅰ
 ユニバーサルデザイン授業論
 障害児の認知発達とその支援
 発達臨床・特別支援の実践から学ぶ
 特別支援教育の現状と課題Ⅱ
 特別支援教育における授業デザイン

探究テーマ例

- ・特別支援教育コーディネーターが機能する中学校の特別支援教育ネットワークの構築
- ・通級指導教室における発達障害をもつ児童の指導
- ・通常の学級の児童と自閉症・情緒障害特別支援学級の児童が共に活躍できる交流及び共同学習の取り組み
- ・知的障害と肢体不自由を併せ持つ子どもと教師の個別指導場面における相互変容
- ・知的障害特別支援学校高等部における生徒と教師の省察に着目した授業づくり



幼児教育

分野の概略

幼児教育分野では、子ども理解に基づく支援や指導の背景にある理論の探究とともに、子ども、保護者を取り巻く激しく変化する社会の実態や課題(幼児教育・保育政策、幼児教育の多様性、乳幼児の権利保障・擁護、子どもを取り巻く文化、保護者を取り巻く環境、学校種間の接続、ESDなど)に焦点を当て、課題解決に向けた実践的指導力を身につけることを目指しています。

教員と専門分野

石川 眞佐江	幼児音楽
石原 剛志	児童福祉・教育福祉
田宮 緑	幼児教育学・ESD
若林 紀乃	幼児心理学・発達心理学

主な授業科目

幼児教育の現状と課題
乳幼児音楽概論
乳幼児の権利と幼児教育・保育
幼児教育課程とESD
乳幼児期の保育と音楽教育
子どもの育ちと文化

探究テーマ例

- ・子どもの放課後と学童保育
- ・乳幼児期の音楽的発達、保育における音環境
- ・地域の実態に応じた保幼小の架け橋プログラムの開発
- ・SDGsウエディングケーキモデルに基づいた教材開発
- ・社会性の発達と保育



養護教育

分野の概略

養護教育分野は、現代的な教育に不可欠な課題への対応に必要な学校保健、安全・防災教育、学校環境など多岐にわたる分野と連動させながら資質を育成・向上することを目的としています。そのためには、発達段階に応じた子ども理解に基づく保健教育、保健管理等を遂行する児童生徒指導、支援力が必要となります。特に、これらの問題解決に欠かせない基礎的かつ専門的な資質であり、反省的思考、創造的思考を、それぞれの問題解決を通して高めるよう、カリキュラムを設定しています。高度化実習では、研究成果が実際の実習校での養護実践と連動し、理論と実践の往還を図ることも企図しています。学校保健領域の変遷や学校保健に関する先行研究を踏まえ、課題を分析する視点や方法について探求します。具体的には、保健管理や学校環境衛生、保健教育や食育、安全教育、性教育等に関する文献調査および調査結果を踏まえ、学校保健の変遷に関する歴史的な背景や現状についても考察します。

教員と専門分野

鎌塚 優子	健康教育学・危機管理学・養護実践学 健康相談学・学校保健学
出口奈緒子	健康社会学・学校保健学・学校看護学

主な授業科目

学校保健の現状と課題
学校における危機管理
養護教諭の教育実践の実際と課題
多職種連携の実際と課題

探究テーマ例

- ・小学校・中学校における保健教育の教材の開発
- ・養護教諭の行う学校における危機管理の実際
- ・学校環境における人間関係がメンタルヘルスに及ぼす研究
- ・児童生徒のアセスメント方法の再検討
- ・養護教諭の行う健康教育の課題
- ・養護教諭の専門力向上のための職務評価



現代的教育課題

分野の概略

国際理解、多言語環境、ICT、防災、リスク管理、価値観の多様性やモラルの問題など、将来的に持続可能な社会の創出に向けて欠かせない諸課題への対応力向上、および一層の複雑さを呈する現代の教育に必要な資質・能力を育成します。特に、SDGs達成に向けた資質、21世紀を生きる次世代人にとって基礎的な資質と言われる「反省的思考」「創造的思考」を、問題解決を志向する活動により醸成するカリキュラムを設定し、実践現場への高い適応力を持った教員を養成します。また、高度化実習では、各自の研究課題に関連させた授業構築を含めて、理論と実践の往還による学究活動を支援していきます。

教員と専門分野

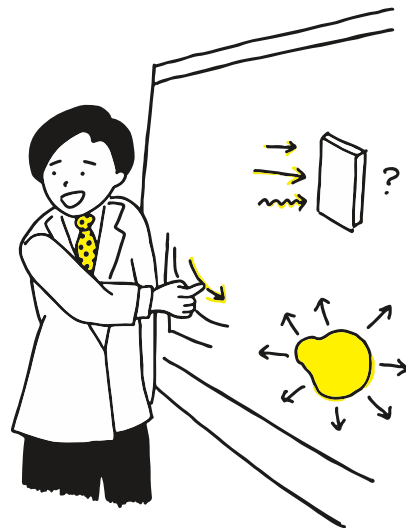
村越 真	認知心理学・危機管理
池田 恵子	社会地理学
ヤマモト・ルシア・エミコ	社会心理学
宇都宮裕章	日本語教育・教育言語学
藤井 基貴	教育哲学・道德教育
中村美智太郎	人間形成論・倫理学・道德教育
塩田 真吾	情報教育・教育学

主な授業科目

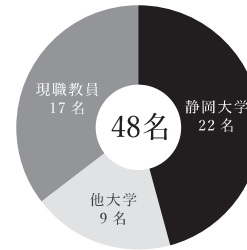
現代的教育課題への道標
 リフレクティブ・シンキング演習
 クリエイティブ・シンキング演習
 国際理解教育
 対話的な学びと言語活動
 学校における危機管理

探究テーマ例

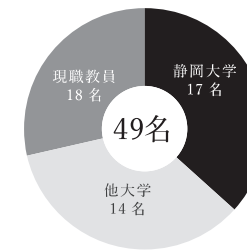
- ・学校におけるリスクコミュニケーションの在り方と課題
- ・学校におけるマイノリティーを巡る諸課題
- ・ジレンマ解決を軸とした道德教育
- ・学校教育における国際理解教育の実践
- ・学校における居場所づくりと深い学びについての課題



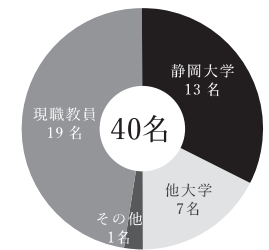
入学者の内訳



令和6年度



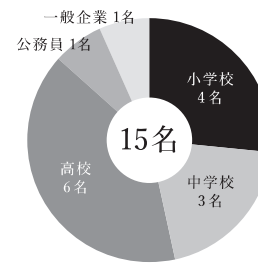
令和5年度



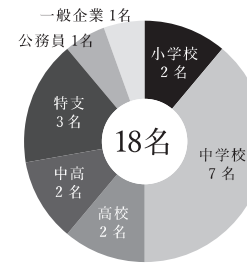
令和4年度

修了後の進路状況

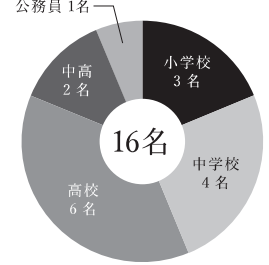
(現職教員入学者を除く)



令和5年度



令和4年度



令和3年度

